

報道関係者各位

5/30（月）神奈川県中郡二宮町と
「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結

水道直結ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2022年5月30日（月）に神奈川県中郡二宮町（町長：村田 邦子）と「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



■二宮町長 村田 邦子様 コメント

近年の相次ぐ豪雨や、町の南に面する海岸に漂着しているプラスチックごみを鑑みると、環境問題が身近に迫り、深刻化していることがうかがえます。持続可能な社会の創出に向け世界規模での取組が推進される中、当町においても「第5次総合計画」及び「第2次環境基本計画」に基づき、次世代に豊かな環境を引き継ぐための施策を推進しているところです。

今もなお続く新型コロナウイルスをきっかけに「新しい生活様式」が誕生しましたが、持続可能な環境の創出に向けても、これまでの利便性に重きを置いた社会や生活スタイルからの脱却を図らなければなりません。

そうした中、ウォータースタンド株式会社との協定締結によって、プラスチックごみの削減をはじめ、SDGsに資する様々な取組について、より一層、力強く進めていく足掛かりを得ることができました。

人々の生活が多様化する中で、「マイボトル」を一つのキーとして、今を生きる私たち一人ひとりが、環境配慮行動を「あたり前の行動」として積み重ねることができるよう、町民・事業者・行政が連携しながらまちづくりを推進していきたいと思えます。

■協定の概要

二宮町は、「のこしたい・つたえていきたい・ふるさとを～里山・里地・里川・里海と暮らすまちにのみや～」を基本理念とし、吾妻山や葛川をはじめとする豊かな自然環境の保全、ごみの分別収集、町民による環境活動の促進などに取り組んで来られました。2022（令和4）年までの「二宮町第2次環境基本計画後期実施計画」では、マイボトルの活用などによるごみの削減に取り組まれています。

この度の協定は、プラスチック製品の使用を抑制し全世界共通かつ喫緊の課題であるプラスチックごみ問題の解決に寄与することを目指すものです。このために、町内各所の公共施設にマイボトルへの給水が可能なウォータースタンドを設置し、ペットボトル等のワンウェイプラスチック製品の使用抑制について積極的に啓発し地球環境の維持と改善を図ります。

■二宮町の地球環境改善に向けた取組

二宮町では、2022（令和4）年までの「二宮町地球温暖化対策実行計画」を策定し二酸化炭素排出削減に取り組んでいます。同計画における多岐にわたる活動のうちの一つがごみの減量であり、持続可能な脱炭素社会の実現に向け多岐にわたる取組を町民・事業者との連携により実施して来られました。

当社は、同町の取組を後押しすべく公共施設にウォータースタンドを設置し、全世界的な喫緊の課題である地球温暖化に対応するため、今後重要課題となるワンウェイプラスチックの削減において協働して参ります。同時に、当社のこれまでの知見を活用し住民や事業者らと連携を深め、地域と一体となり社会課題解決に貢献します。

■当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル30億本の削減をミッションに掲げ、二宮町を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

■ウォータースタンドについて

水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

■当社の取組の事例掲載・受賞一覧

- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和3年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業のSDGs取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

※ 2022年4月満了

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2022年 3月	白岡市 (埼玉県)
2019年 9月	葉山町 (神奈川県)	2021年 6月	亀岡市・亀岡市教育委員会 (京都府)	2022年 3月	川崎町 (福岡県)
2019年 11月	所沢市 (埼玉県)	2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2022年 3月	多摩市 (東京都)
2020年 1月	京都市 (京都府)	2021年 6月	泉大津市 (大阪府)	2022年 3月	神崎町 (千葉県)
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 4月	熊取町 (大阪府)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)	2022年 4月	明和町 (三重県)
2021年 1月	館林市 (群馬県)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)	2022年 5月	上野村 (群馬県)
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)	2022年 5月	町田市 (東京都)
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)	2022年 5月	浜松市 (静岡県)
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)	2022年 5月	二宮町 (神奈川県)
2021年 4月	志摩市 (三重県)	2021年12月	直方市 (福岡県)	2022年 5月	山梨市 (山梨県)
2021年 4月	※春日部市 (埼玉県)	2022年 1月	杉並区 (東京都)		
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)		
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年 3月	妙高市 (新潟県)		

令和4年5月31日時点 

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 64 拠点 2022 年 5 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：武井 (たけい)
 TEL：048-657-6731
 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>